

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：園芸特産物対策費

事業名 **新**国際園芸アカデミー教育環境整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農産園芸課 花き係 電話番号：058-272-1111 (内 2865)

E-mail: c11423@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,026 千円 (前年度予算額：一千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,026	0	0	0	0	0	0	0	2,026
決定額	2,026	1,013	0	0	0	0	0	0	1,013

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- 令和元年9月に国際園芸アカデミー有識者会議を設置し、令和2年12月までにWGも含め計7回にわたりアカデミーの目指すべき姿について検討してきた。
- 検討の中で、県の花き産業を振興するためには、アカデミーと業界との連携の強化が必要であり、有識者会議にWGを設置してアカデミーの「教育環境の充実」をテーマに議論が行われることになった。
- WGでは花フェスタ記念公園における園芸アカデミーの実習フィールドの充実に向けた検討が行われ、WGが出した公園内の園芸アカデミーのサテライト施設整備等、教育環境の整備の方向性について、有識者会議において了承された。
- そのため、教育環境を充実するための具体的な実施方針である花フェスタ記念公園を活用した教育環境整備構想を策定する。

(2) 事業内容

①教育環境整備構想の策定 【2,026 千円 (地方創生交付金)】

- 国際園芸アカデミーの教育環境の充実に向け、花フェスタ記念公園に

における教育環境整備構想を策定

(3) 県負担・補助率の考え方

県立学校に関わる事項であり、県が負担することが妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,026	整備構想策定に向けた委託
合計	2,026	

決定額の考え方

財源については、地方創生推進交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ①ぎふ農業・農村基本計画（平成28～令和2年度）
- ②清流の国ぎふ花き振興計画（平成28～令和2年度）
- ③農林系アカデミー・農業大学校運営向上プラン（平成31～令和5年度）
- ④岐阜県都市公園活性化懇談会

※①②については新たな計画を策定中（計画期間：令和3～7年度）

(2) 国・他県の状況

県立の園芸系の学校で、兵庫県立淡路景観園芸学校（兵庫県淡路市）がある。

(3) 後年度の財政負担

必要経費に関して、県が継続して財政負担する。

(4) 事業主体及びその妥当性

県が運営する学校であることから、事業主体が県であることは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・ 国際園芸アカデミーの学習環境の充実を推進し、県内花き産業の振興を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目 標	達成率
担い手数育成数 (H28-32年度累計)	330人 (H27)	487人 (H29)	1,033人 (H30)	1,506人 (R1)	2,000人 (R3)	75.3%
うち新規就農者数 (H28-32年度累計)	94人 (H27)	110人 (H29)	202人 (H30)	295人 (R1)	600人 (R3)	49.2%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

（前年度の成果）

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	質の高い教育を実践することにより花き業界で即戦力となる人材を育成・輩出に向けた当事業の必要性は極めて高い。
○	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・今後、花フェスタ記念公園を所管する都市公園整備局との調整や都市計画変更の有無等、具体的に整備が進む場合の障壁の確認が必要。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・整備構想を策定し、次年度以降、花フェスタ記念公園の具体的な整備に向けた設計の作成を進める。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	<div style="text-align: right;">【○○課】</div>
組み合わせる理由や期待する効果 など	